

キタキュー ユニーク
 「Kitakyu U29」の学生が3つのテーマでベスト／

ワークショップ企画「好奇心大学」(第2期)を開催します！

本市では、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、将来を担う若者に選ばれるまちとなるための取組を推進しています。

この度、まちづくりに関わりたい若者が繋がり、新しいことに挑戦する北九州市未来創造ネットワーク「Kitakyu U29」(別紙1)の学生や若手社会人が討論を行い、事業提案を行うワークショップ企画「好奇心大学」(全5回)を行います。

取材・周知のご協力をよろしくお願いいたします。

- 1 日時 令和5年12月20日(水) 19:00～21:00
- 2 場所 北九州まなびとESDステーション(北九州市小倉北区魚町3-3-20)
- 3 参加者 「Kitakyu U29」に加入している学生等 約15名(5名×3グループ)
- 4 ワークショップのテーマ

北九州市と北九州SDGsクラブ会員(株タカギ様)から出された議題の中から、若者がテーマを選定。

- (1) 北九州マラソンの活性化・・・若者のエントリーや、ボランティアへの参画を促進する企画について
- (2) みどりがいきづくまちづくり・・・若者が描く公園の使い方や一人一花運動の活動促進について
- (3) イノベーション人材について・・・技術革新を起こす社会人になるための取組案について

5 内容

タイムスケジュール	19:00～19:05	開会
	19:05～19:20	アイスブレイク ・自己紹介
	19:20～20:40	グループディスカッション ・参加の動機について ・テーマに関する情報収集・共有
	20:45～20:55	グループ別に発表、フィードバック
	20:55～21:00	写真撮影・閉会



ワークショップのイメージ

※今後のワークショップについて(今回分含め、全5回予定)

来年3月の発表会に向けて議論を深め、具体的な提言につなげていきます。

・日時・・・令和6年1月17日(水)、2月7日(水)、2月21日(水)、3月6日(水)
 ※いずれも19時から21時まで。

・場所・・・北九州まなびとESDステーション

・発表会・・・令和6年3月20日(水・祝)

※時間、場所等の最新情報については、市のHPに随時掲載します。

▼市のHPはこちら


6 その他

令和4年度に開催した「好奇心大学」(第1期)で提案された3テーマについて、実現化に取り組みました。

・ワークショップ企画「好奇心大学」政策提案の実現化について(別紙2)

【問い合わせ先】

企画調整局企画課

TEL:093-582-2174、担当：川崎(課長)、平澤(係長)



キ タ キ ュ - ユ ニ - ク
北九州市未来創造ネットワーク「**Kitakyu U29**」について

1 北九州市未来創造ネットワークの概要（令和4年11月創設）

（1）目的

「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、本市の将来を担う若者に選ばれるまちを目指すため、まちづくりに関心のある若者同士をつなぎ、若者が、あたらしいことに主体的かつ継続的に挑戦できる環境を整えることによって、まちを活性化し、社会動態の改善に繋げる。

（2）名称

正式名称は「北九州市未来創造ネットワーク」とし、同ネットワークの参加者の投票で、愛称を「Kitakyu U29（キタキュー ユニーク）」に決定。

この愛称には、29歳以下の若者が集まり、何か面白いことをする期待感をダイレクトに与えるねらいとともに、U29の「U」には「New U」と同じく、Unique（唯一の）、Unite（一体になる）、Update（最新の）等という様々な意味が込められている。

（3）加入資格

29歳以下の北九州市民等

（4）加入者…94名（令和5年9月時点）

（5）主な活動内容

- ・ネットワーク加入者同士の情報交換や交流
- ・市や北九州SDGsクラブとの連携によるまちづくりへの参画
- ・SNS等を活用して、同世代へ向けた市政情報などを発信

< R4の活動内容 >

① 始動イベントの開催（R4.11.23 ATOMica 北九州）



○イベントの内容

- ・自己紹介、学生団体の活動内容の紹介
- ・ネットワークで挑戦したいことの発表
- ・市制60周年とさらにその先の北九州市で残していきたい「北九州の宝」を探すフィールドワークを実施

② ワークショップ企画「好奇心大学」（第1期）の開催

（R4.12月～R5.3月に5回実施＋発表会開催）



○ワークショップの内容

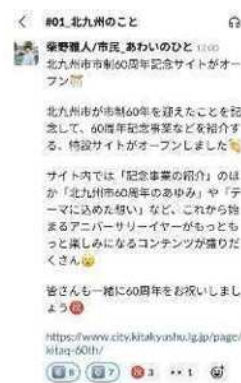
下記の3テーマについて、各6名程度（計17名）の学生で討論し、政策提案の発表（R5.3.22）につなげる。

- ① 市制60周年を市内外に発信するための企画立案（関係課：企画調整局周年事業担当）
- ② 「映画の街・北九州」を活用した若者視点のまちづくり（関係課：市民文化スポーツ局文化企画課）
- ③ 北九州市の魅力を効率的に伝える方法の研究（関係課：企画調整局企画課）

- ③ 学生による市政情報の発信（R4.12月に広報チームを結成し、毎週木曜日に定例会実施）
- 国の地域活性化起業人制度を活用し、情報発信のスペシャリスト人材として民間から派遣されている本市プロモーションアドバイザーから、SNSの知識やコンテンツの魅せ方等のアドバイスを受けながら、若い感性を活かしたコンテンツのアイデア出し等を行っている。
- ・本市の移住支援情報を発信する「北九州ライフ」Instagramの投稿制作に向けての協議
 - ・本市の移住オンラインサロン「バーチャル北九州市」に投稿する市政情報の確認 等
- ※活動メンバー数：9名



学生が制作したコンテンツ
(Instagram)








学生が投稿した市政情報
(バーチャル北九州市)




- ④ ネットワークの参加者同士の交流会（月1回程度）
- 若手社会人との交流や、学生同士の勉強会などを実施

ワークショップ企画「好奇心大学」政策提案の実現について

令和4年度に開催した「好奇心大学」にて提案された3テーマについて、令和5年度には、Kitakyu U29の学生や若手社会人がブラッシュアップを重ね、実現しました。

テーマ	市制60周年を市内外に発信するための企画立案	
R4取組	<ul style="list-style-type: none"> ▶若者へのアンケートを実施し、若者の声を発信する場が必要と分析 ▶市制60周年を節目に、若者の声をダイレクトに届けるコンテストを提案 	
実現化に向けた整理	<ul style="list-style-type: none"> ▶若者の声を届ける既存の場を活用する視点も大事 ▶上記の場を若者がプロデュースし、若者代表として発信できないか 	
取組内容	<p>●若者による「ミライ・トーク」(関係課:企画調整局企画課) ビジョンの策定におけるターゲット別(若者)の意見収集・意見交換会などに参画し、市長との討論を経て、若者の声を市長にダイレクトに届ける発表会を実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: right;">「ミライ・トーク」詳細</p>	

テーマ	「映画の街・北九州」を活用した若者視点のまちづくり	
R4取組	<ul style="list-style-type: none"> ▶KfC(北九州フィルム・コミッション)の取組と、その関係者等への取材をSNSで発信 ▶「聖地巡礼バスツアー」の実施とツアー参加者によるSNSへの投稿促進を提案 	
実現化に向けた整理	<ul style="list-style-type: none"> ▶ターゲットである若者がより参加しやすい企画にできないか ▶北九州国際映画祭の開催を活用し、「映画の街・北九州」を広められないか 	
取組内容	<p>●「若者映画祭」の実施(関係課:市民文化スポーツ局文化企画課) 北九州国際映画祭に向けて「若者映画祭」を企画。流行に合わせた映画の鑑賞会を行うとともに、「映画の街・北九州」への思いが詰まったメッセージ動画も投影。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: right;">SNS(インスタグラム) アカウントはこちら</p>	

テーマ	北九州市の魅力を効率的に伝える方法の研究	
R4取組	<ul style="list-style-type: none"> ▶自分たちで実際にTikTokで北九州市のおすすめスポットを投稿し分析 ▶上記の動画を集約したマップを作成し、実際の景色を楽しんでもらう企画を提案 	
実現化に向けた整理	<ul style="list-style-type: none"> ▶北九州市では、社会動態の改善が喫緊の課題である ▶リアルなまちの魅力を発信し、北九州市のイメージアップを図れないか 	
取組内容	<p>●市民が感じるまちの魅力をまとめた動画の制作(関係課:企画調整局企画課) 市制60周年をテーマに、実際に北九州市民が感じているまちの魅力を発信するため、60人の市民に取材を行い、まちの「人」の声を集めたPR動画を制作。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: right;">PR動画はこちら</p>	